

[様式2]

杉並区立杉並和泉学園

令和2年度 レクリエーション 部の活動方針・活動計画

令和2年8月7日

1 指導体制

顧問教諭等氏名		外部指導者氏名	資格等や経験	頻度
顧問	末本 恵美			
顧問	小嶋 翔太			
顧問	高木 克将			

2 部員数 7年生2人 8年生2人 9年生 3人 合計7人

(令和2年7月末現在)

	男	女	合計
1年	1	1	2
2年	1	1	2
3年	2	1	3
合計	4	3	7

3 年間目標

- (1) 学校の教育目標を受けた生徒像
「Create・Communicate・Challenge」の3Cの精神(学園魂)を高める。
- (2) 大会などの到達目標
大会参加の予定なし。

4 活動方針

- (1) 生徒の自主性・自発性を大切に活動を行う。
- (2) 学年の過度な序列や生徒間の暴力、教員の体罰等を確実に無くし、部員生徒が毎日の部活動を待ち望む活動を行う。
- (3) 各教科等への学習意欲や責任感、連帯感の涵養等を目指した活動を行う。
- (4) 生涯に渡り、心身の健康を保持・増進し、明るく豊かなスポーツライフを実現しようとする態度等を育む。また、文化、表現、研究、奉仕的活動等の楽しさを体験することを通して、それらの活動を愛好する心情や豊かな感性、情操等をはぐくむ。

5 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導
科学的トレーニングやスポーツ理論に基づく指導により、体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。その際、体罰関連行為のガイドラインや体罰根絶映像資料(DVD)を活用して、顧問、外部指導員、生徒、保護者で、体罰・暴言等のない指導について共通理解を図る。
- (2) 生徒間の暴力禁止
運動部活動の生徒に対して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。

(3) 事故防止・安全配慮

生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

6 活動計画

(1) 活動日： 月曜日

(2) 活動時間： 平日 14:40～15:40 (1時間程度)

(3) 年間活動予定

学 期	月	内 容
1学期	6	・オリエンテーション
	7	・ストレッチ、軽運動
	8	・カードゲーム、ボードゲーム
2学期	9	・ストレッチ、軽運動
	10	・カードゲーム、ボードゲーム
	11	
	12	
3学期	1	・ストレッチ、軽運動
	2	・カードゲーム、ボードゲーム
	3	